

JR西日本、JR四国と連携し、仏有力紙視察ツアー実施

せとうちDMOの重点対象市場の1つである仏国からの誘客を促進するため、現地の有力メディアであるL'bosの記者を招聘し、視察ツアーを実施しました。今回の視察ツアーは、西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）、四国旅客鉄道株式会社（JR四国）と連携し、「鉄道を使った瀬戸内を周遊する旅」をテーマに瀬戸内エリアをフォーカスした内容で実施することができました。鉄道を使って広島、鞆の浦、尾道、大歩危、高松など巡ったほか、3月にオープンしたm³ HOSTEL（尾道駅構内）宿泊、ハローキティ新幹線、四国まんなか千年ものごたりの乗車体験など、満足度の高い取材ができ、今後のメディア露出に期待できる内容となりました。

今後も引き続き仏国市場に対して効果的なプロモーション活動を行なってまいります。



對潮楼（鞆の浦）



ONOMICHI DENIME SHOP
(尾道)



四国まんなか千年ものごたり
(大歩危)

【視察スポット】

- 6/15 平和公園（原爆ドーム、広島平和記念資料館）、広島泊（ホテルグランヴィア広島）
- 6/16 宮島（厳島神社、大聖院、表参道）、広島泊（ホテルグランヴィア広島）
- 6/17 鞆の浦（常夜燈、医王寺、對潮楼）、尾道（ONOMICHI DENIME SHOP、千光寺、ONOMICHI U2）、尾道泊（m³ HOSTEL）
- 6/18 ハローキティ新幹線（福山～新大阪）
- 6/22 大歩危（大歩危遊覧船、妖怪屋敷、歩危マート）、四国まんなか千年ものごたり（大歩危→多度津）、高松泊（クレメントホテル高松）
- 6/23 直島散策、豊島散策

2019年6月15日～23日

DMOの“財源確保”と“成果の見える化”を考えるセミナーを開催！

観光地経営の専門組織であるDMOが、地域に貢献する安定的な事業を行うための活動財源をどう確保していくかという事は非常に大きな課題です。この度、その方策について勉強する場として、「せとうちDMOセミナー」を開催しました。当日は、北海道から九州まで、全国のDMOをはじめ、国、自治体、企業など多くの皆様にご参加いただきました。

セッション1では、CIVITAS社CEOのJohn Lambeth（ジョン・ランベス）氏から、「変革する観光振興～観光産業改善地区（TID）を例に考える」と題して、TID（Tourism Improvement District/観光産業改善地区）というデスティネーション・マネジメントの制度をご紹介いただき、米国における事例を基に、安定財源をどう確保していくか、また、その財源を活用した事業により期待されること、実績としてどのようなものが生まれているのかなどについて、解説していただきました。

続くセッション2では、ADARA社CEOのLayton Han（レイトン・ハン）氏から、「TID制度によるマーケティング成果を明らかにする最新デジタルテクノロジー」について講演いただきました。このセッションでは、DMOが、活動財源の負担者へ説明責任を果たしていく上で欠かすことのできない「成果の見える化」や、投資対効果の明確化などに関して、同社が考える3つのM（Money：予算・コスト・収益、Media：媒体・広告、Marketplace：市場性）で効果を測定するソリューションなどをご紹介いただきました。

財源の重要性に始まり、費用対効果、その見える化、さらにはそのためのデジタルの活用に至るまでDMOの活動に不可欠なテーマを扱うこの度のセミナーに対して、参加者の皆様からは、「安定した財源が成果を生み出す」こと、また、「成果の見える化」の必要性について理解が深まったなどのご意見をいただきました。

DMOが将来にわたって、安定的かつ継続的に活動し、地域に責任を持って着実な成果を出していくことができるよう、せとうちDMOでは、必要となる制度の整備を促す全国的な動きにつなげていくため、引き続き、関係者の皆様と議論を続けてまいります。



CIVITAS社
John Lambeth氏



ADARA社
Layton Han氏

2019年6月4日

瀬戸内Finder 6月人気記事TOP5



地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchifinder.com>

- #1 **絶景すぎる稲荷神社**
山口県
- #2 **特集 周防大島 海だけじゃない！**
山口県
- #3 **瀬戸内の絶景 「多島美」スポット8選**
香川県ほか
- #4 **山口県の超絶景 マトメ8選！**
山口県
- #5 **ギャラリー喫茶 こけむしろ**
愛媛県

メディア掲載実績

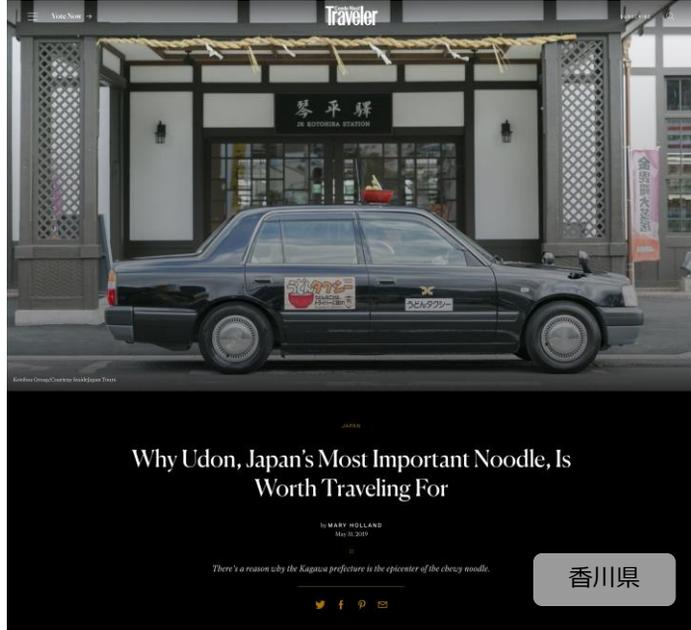
- せとうちDMO
- 6月8日 観光経済新聞
- 6月22日 観光経済新聞
- 6月25日 日本経済新聞
- 海外戦略
- 6月26日 山口新聞
- 6月27日 yab山口朝日放送
- 6月28日 ほっちゃテレビ
(長門市ケーブルテレビ)
- 庄原古民家
- 6月11日 読売新聞
- 6月13日 広島経済レポート
- 東京海上物産展
- 6月21日 愛媛新聞
- 6月21日 四国新聞
- 6月21日 山口新聞

海外メディア59媒体で掲載されました！

5月は、欧米市場59媒体で、瀬戸内エリアの記事が紹介されました！（内訳は、アメリカ:18、イギリス:17、フランス:19、ドイツ:5）
 うどんという食文化がディスティネーションとして注目されたり、しまなみ海道サイクリングが動画で紹介されたりと、
 当DMOの取材招請によるものも含め、スポットの魅力が深く掘り下げられた記事もあり、瀬戸内の注目度が高まっています。

Condé Nast Traveler

【香川】 うどんタクシー



米「Conde Nast Traveler」

媒体接触者数：
約699万PV/月

<Why Udon, Japan's Most Important Noodle, Is Worth Traveling For>
 日本の最も重要な麺であるうどんが
 なぜ旅行に値するのか



<https://www.cntraveler.com/story/why-udon-japans-most-important-noodle-is-worth-traveling-for>

2019/5/31掲載

香川県

仏「Francetvinfo.fr」

視聴者数：
約272万人

<The Planet on a Bicycle>
 自転車の惑星

しまなみ海道

franceinfo:

Feuilleton (5/5) : la planète à bicyclette

Au Japon se trouve la plus belle piste cyclable du monde, qui va d'île en île pour une balade spectaculaire, bien loin des circuits touristiques traditionnels.



https://www.francetvinfo.fr/monde/japon/feuilleton-5-5-la-planete-a-bicyclette_3437337.html

2019/5/10掲載

英「Mr. Porter」

媒体接触者数：
約2500万PV /月

<Japan beyond Tokyo: Where to visit now>
 東京をこえて：今どこへ行くか

MR PORTER

06. EXPLORE THE RIVETING HOME OF JAPANESE DENIM



岡山県
倉敷

■掲載スポット
 【兵庫】
 中の坊瑞淵、
 ロイヤルモー
 リヤ
 【岡山】
 ベティスミス
 ジーンズミュ
 ジアム、
 TEPPAN KU-YA
 (ほか)

Kojima, a charming coastal town in the prefecture of Okayama, is better known by its nickname these days: "Denim Capital". Here, on Kojima Jeans Street, you'll find shops and cafés dedicated to the fine art of Japanese selvedge denim, with many of the country's leading brands represented, from Momotaro and Evisu to Japan Blue Jeans and Blue Sakura. Fittingly for a town where denim has been woven into the cultural fabric for decades, there's also a dedicated Jeans Museum, as well as an Instagram-friendly "Jeans Bus", entirely decked out in denim.

<https://www.mrporter.com/journal/on-the-road/japan-beyond-tokyo-where-to-visit-now/4570?setupsession=false>

2019/5/9掲載

その他の記事は、サイト「SETOUCHI TRIP」MEDIA & TRAVEL TRADE
 「SETOUCHI in the News」をご覧ください。

<http://setouchitrip.com/media>

「せとうちの観光と物産展」 in 東京丸の内 開催レポート！ 6月20日・21日

＜せとうちDMO・瀬戸内7県連携企画＞
兵庫・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛の魅力が集結！



せとうちの 観光と物産展

2019年
6月20日 木 ▶ 11:00～17:00
6月21日 金 ▶ 10:00～17:00

【開催場所】東京海上日動 本館1階マリソングャラリー
千代田区丸の内一丁目2番1号



6月20日・21日、東京海上日動火災保険株式会社の本社マリソングャラリーにて、第3回目となる「せとうちの観光と物産展」を開催しました。

例年同様、東京海上日動火災保険株式会社には会場提供と当日の販売を、株式会社ポプラ（本社：広島）には物流やレジ対応などでご協力いただきました。瀬戸内7県の観光情報発信を行うと共に、せとうちDMOメンバーズ会員商品や瀬戸内ブランド登録商品と各県アンテナショップ商品など、瀬戸内7県の地域産品（菓子・食品・酒）の展示販売を実施しました。

今年は、7県の産品の中でも特に瀬戸内の島々の素材を活かした商品を充実させるとともに、例年人気の各県の日本酒も展開しました。そして、延べ約1500人弱の方にご購入いただき、2日間で昨年を上回る約265万円の売上を達成し大変好評いただきました。

ご来場者の皆さまから「瀬戸内の各県の特産品が一堂に並び、選ぶのを毎回楽しみにしている」など、嬉しいお声を頂きました。



東京海上日動様の瀬戸内の各支店からも応援に来ていただき地元産品などお勧めいただきました。

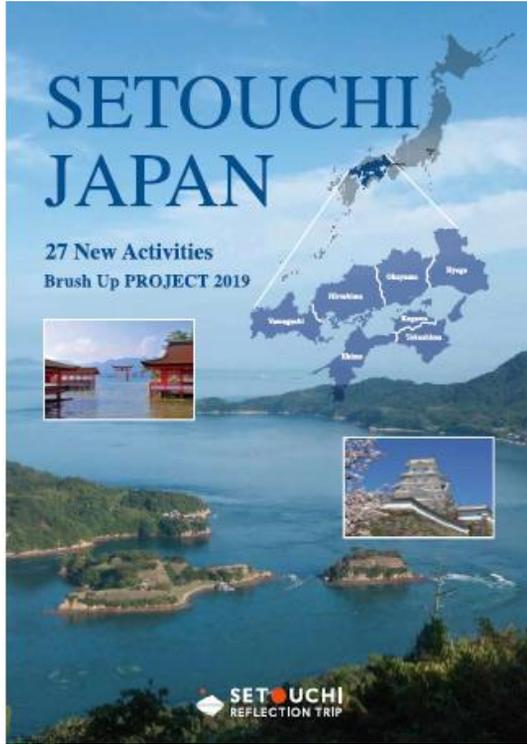


レジ（ポプラ様対応）は電子マネー・クレジットカードのほか今年はスマホ決済も対応していただき、お客さまからは「とても便利」とのお声をいただきました。



～東京海上日動 広島支店長 天野様より～
 今回もせとうちDMO様・ポプラ様・各県の皆様のご協力のもと、瀬戸内の魅力が詰まった素晴らしい物産展を開催でき、弊社社員が楽しそうに商品を選んでいる姿を見て、私も大変嬉しく思いました。引き続き、せとうちDMO様と連携し、瀬戸内の誘客UPに貢献できるよう、最大限の支援を行っていきたくと思っています。

プロダクト開発戦略策定事業 27の旅行商品を造成



せとうち観光推進機構では、瀬戸内を訪問する外国人旅行者の観光消費額の増加、滞在時間の延長、満足度の向上を目指し、旅行商品を造成しております。

本事業は「せとうち海の道」における目標（2020年までに外国人延宿泊者数600万人、観光消費額2400億円）を達成するため、DMOの設定したターゲットに対する滞在コンテンツの開発状況について現状を調査し、2020年に向けて瀬戸内地域で取り組むべき事業戦略案の策定と観光資源のプロダクト化の具体的手法の確立を目指すものです。

年々高まる瀬戸内へのインバウンド需要と注目度に応えるべく、本事業で27のプロダクトを造成いたしました。



＜広島・岩国エリア＞
山賊になり山中で山の幸を味わう



＜岡山エリア＞
岡山の本物の職人「備前焼の師匠」と「備前長船の刀匠」の世界に触れて、匠の技を体験する

国内のランドオペレーターを招きテストマーケティングを行い、参加者からの専門的・多角的な意見を集約し、よりよい旅行商品の造成に努めました。瀬戸内ならではの価値を創造した旅行商品により、外国人観光客だけでなく国内の皆様にも瀬戸内の魅力をお伝えできるプロダクトになっております。

今後、せとうちDMOのHPやランドオペレーターを通じて、多くの外国人観光客に瀬戸内の魅力を体験していただければと願っております。

本事業のパンフレットはせとうちDMOのHPにて公開中です。

＜URL＞：<https://setouchitrip.com/media>

せとうち観光推進機構の2019年度定時社員総会を開催しました

（一社）せとうち観光推進機構の2019年度定時社員総会を岡山市で開催しました。

昨年度の事業報告・決算や、役員の変更について審議が行われた後、すべての議案が可決・承認されました。

審議の中では、社員から瀬戸内ブランドコーポレーションとの連携やプロダクト開発に関するご意見などをいただきました。

昨年度は世界的に著名なメディアに瀬戸内が大きく取り上げられ、一定の認知向上につながりましたが、これにとどまらず実際の訪問につなげていく取組をすすめてまいります。



▲社員総会の様子

2019年6月4日

島と暮らすで夏のギフト商品を販売開始！～瀬戸内7県の逸品をあの人へ～

瀬戸内のこだわりの食品をセレクトして全国へネットを通じて販売している株式会社島と暮らす（所在地：兵庫県淡路市、代表取締役：藤田明久）が、運営する通販サイト「島と暮らす」で、夏のギフト商品を8月15日（木）まで販売しています。

瀬戸内特有の温暖な気候を活かし、想いを込めて丁寧に作られた、夏のギフトにぴったりな品々を7つの県（兵庫・岡山・広島・山口・愛媛・香川・徳島）から集めました。ギフト商品は、瀬戸内のプレミアム食材、海の幸、野菜、調味料、お酒、飲みもの、スイーツを取り扱っています。ぜひこの機会に、日頃お世話になっている方へ感謝の気持ちとして送ってみてはいかがでしょうか。

また、島と暮らすでは、このタイミングに合わせカタログの配布を開始しています。ご希望の方は下記URLよりお問い合わせください。

7月10日（水）までのご注文で、島と暮らすお中元ギフトが5%OFF！ぜひこのお得な機会をご活用ください！

■『島と暮らす』ウェブサイト <https://www.shima-life.jp/>

◆カタログサンプル



せとうちDMOメンバーズが自治体向け説明会を開始

先月、サービスとウェブサイトリニューアルした「せとうちDMOメンバーズ」は、6月6日より、瀬戸内7県の自治体向け説明会を開始しました。この説明会は、瀬戸内全体の観光業界の受入態勢をより強固にすべく、各県との連携によって実現しました。

東京オリンピック・パラリンピックを翌年に控える今、訪日外国人観光客の受入態勢を整えることは喫緊の課題ではあるものの、一時的なブームで終わることなく持続的にビジネスを発展させることが求められています。せとうちDMOメンバーズでは、その知識やノウハウの習得と共にビジネスに役立つ各種サービスやツールを提供していますが、この度、各県の協力のもと、多くの各市町村のインバウンド／観光担当者が説明会に参加され、熱心に耳を傾けていただけてだけでなく、活発な意見交換を行いました。

ある市の担当者からは「このようなサービスはもっと早く整備してほしい」と、また別の市の担当者からは「受入態勢強化のためにすぐに動き出したい」といった言葉をいただくなど、各市町村の要望が強いことを再認識する会となりました。

せとうちDMOメンバーズは、今後も自治体との連携を強化し、随時サービスの拡充を行ってまいります。同時に観光協会や各種経済団体、自治会や大学などとも連携し、瀬戸内エリア全体の底上げに努めてまいります。説明会をご希望の方（団体）は、お気軽にご用命ください。

「せとうちDMOメンバーズ 新規会員募集中！」

われわれは、一緒にせとうちの観光を盛り上げる仲間を求めています！

■せとうちDMOメンバーズ ウェブサイト <https://setouchidmo.jp/>



▲説明会の様子

インバウンド受け入れに役立つ!

せとうちDMO メンバーズのご案内

観光ビジネスの情報収集 即実践できる学びの場

- 瀬戸内ミーティング ●瀬戸内アカデミー
- ビジネスマッチング

訪日外国人旅行者ニーズに対応 言語・決済・情報発信支援

- 外国語電話通訳 ●メール翻訳 ●制度融資
- モバイル決済導入支援 ●補助金情報

販路拡大で売上アップ!!

- 着地型観光商品の販売
- 商品の販売(国内、国外でのEC)

クーポンでお得!

- 福利厚生



今、世界が注目する「SETOUCHI」



世界的影響力のあるメディアに日本で今回唯一選ばれた観光地

世界の旅行市場に影響を持つ複数のメディアが、旅行業界のトレンドをつくるきっかけとなる「2019年行くべきデスティネーション」を続々と発表し、「SETOUCHI（瀬戸内）」が6つの雑誌でランクインしました。世界の旅行先の中から日本で唯一選出されています。中でも、米国で最も有名な媒体の一つであり、国際的な影響力も大きい「The New York Times」が電子版で発表した「52 Places to Go in 2019」において、第7位に「Setouchi Islands」が日本で唯一選出されました。また、「NATIONAL GEOGRAPHIC TRAVELLER（ナショナル・ジオグラフィック・トラベラー）誌英国版」では、第1位を獲得しました。

これらは、瀬戸内が世界の旅行先として認められ始めた結果であり、今後、欧米市場における注目度の高まりが期待されます。せとうちDMOではこの好機を逃すことなく、瀬戸内の観光資源やサービスの磨き上げに取り組み、世界へPRしていきます。

NATIONAL GEOGRAPHIC TRAVELLER誌（英国版）とは？

究極の「新しい旅」のアイデアを提供する米国大手旅行雑誌の英国版。英国国内でも最も影響力のある旅行雑誌として認知されている。



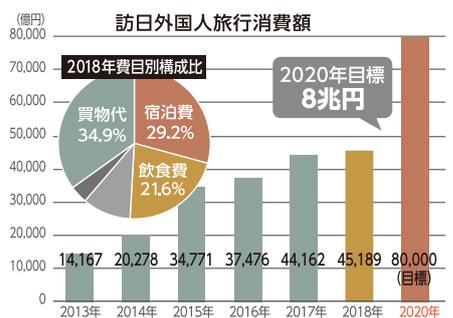
増加し続ける訪日外国人旅行者 2020年のチャンスを生かして

訪日外国人旅行者数は、国の目標である2020年の4,000万人に向けて順調に増え続けています。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機に、さらなる旅行客の増加や消費額の拡大が期待されます。せとうちDMOメンバーズのサービスを活用し、訪日外国人旅行者の受け入れ体制を整えましょう。



出典：JNTO（日本政府観光局）



出典：訪日外国人の消費動向（観光庁）



インバウンド対応に必要な知識と仲間を手に入れよう!

瀬戸内ミーティング

参加者数
300名
規模

インバウンドや地方創生、商品開発、ブランディングなど、各界の著名人による体験や成功に基づいた講演が聴ける貴重なチャンスです。さらに、参加者同士の交流会は、ビジネスマッチングの場として活用可能。商品紹介ブースの出展もでき、参加者の中には新規事業につながった企業もあります。今すぐ始められるインバウンドの知識獲得と、新たなパートナーとの出会いにご期待を。



開催実績

ニュースキャスター 辛坊治郎氏
「未来を見通す」

(株)電通 金井毅氏
「ストーリーで商品を磨く」

(一社)日本インバウンド連合会 中村好明氏
「観光立国とシビックプライド
～世界最高水準のDMO実現への道とは～」

『東北食べる通信』編集長 高橋博之氏
「消費者を巻き込む共感マーケティング」
ほか



今すぐ使えるインバウンド対応の実践テクニックを学ぶ!

瀬戸内アカデミー

商品・サービスのブランディングや、最適な情報発信手法、撮影技術など、観光に関する知識やスキルが実践的に学べる場です。講師を務めるのは、広告代理店や人気旅行サイトの編集長、瀬戸内を代表する企業の社長などのプロフェッショナル。世界トレンドや情勢を加味した幅広い視野を持つ講師陣の講義はとても刺激的。



開催実績

中野うどん学校に学ぶ
外国人に人気の
「体験」プログラムの作り方

マーケティングリサーチの方法やデータ分析方法論を学ぶ
マーケティングリサーチで売上UP!

デジタルの有用性、自身の事業での活用方法を学ぶ
デジタルマーケティング

カメラガールズ
写真の上手な撮り方講座 ほか



会員専用のWEBサイトで
インバウンドや観光情報を収集

観光コラム

訪日外国人を含む観光やビジネスに役立つ、
最新情報やノウハウをご提供します。

掲載コラム一例

- 欧米の有力旅行雑誌が相次ぎ発表
「2019年行くべき destinations」で
“SETOUCHI”が日本で唯一ランクイン!
- ピンチをチャンスに! ゴルフツーリズムでインバウンド促進。
- ラグビーワールドカップ2019、欧・豪からの訪日に期待。
旅行単価は20万円超に

など、会員のみなさまに役立つ観光情報を多数配信予定です。



ビジネス上で起こる様々な問題を、 多彩なサービスでサポート

外国語電話通訳

通訳料「無料」

※通話料金はご利用者さまのご負担となります。

英語、中国語、韓国語、タイ語、
スペイン語、フランス語、イタリ
ア語、タガログ語、ネパール語な
ど世界17言語に対応したコール
センター。言葉の壁にお困りの
際はお電話を。

こんな時に!



日本語が分からず
お客さまが困っている



外国人のお客さまが
体調不良



商品の交換について
説明したい

24
時間

17
言語



メール翻訳

翻訳料「無料」

※通信料金はご利用者さまのご負担となります。
※翻訳対象はメール本文に限ります。

回答メールは原則**24時間**以内に対応します。

120単語程度の英文メールと、240文字程度の日本語メールを、英訳、和訳します。
外国人のお客さまからのお問い合わせメール対応などにご活用ください。

受付時間 **9:00~18:00** (土・日・祝日、年末年始除く)

英文
和訳

和文
英訳



訪日外国人向け モバイル決済導入支援

導入費用・月額利用料「0円」

Alipay、WeChat Payを
会員さま限定の**優待条件**で。

中国のモバイル決済サービス「Alipay(支付宝)」と
「WeChat Pay(微信支付)」の決済手数料を特別料率でご利用
いただけます。コストをかけず、集客や売上UPにつながる
可能性大!



国内向け

ネット通販

国外向け

EVERYTHING FROM **JP** market

EVERYTHING FROM **JP**

瀬戸内の味を 日本中へ産地直送

会員のみなさまの商品を、産地直送で全国へお届けします。手軽に商品の掲載が可能なので、無理なく国内への販路が確保できます。瀬戸内の魅力を発信しましょう。



海外へ販路を拡大 掲載無料のECサイト

アジアを中心に欧米など世界120か国へ日本の商品を発信販売します。会員さまは1社3品まで掲載手数料無料で、特設ページにて瀬戸内の逸品を紹介できます。

着地型観光

こんな時に!

サイクリングや
農業体験、着物着付け、
写経などの
**体験型観光を
PRしたい!**



鍛冶体験



飲食店ガイドツアー

voyagin.

訪日外国人旅行者に現地体験プランをPRするなら、欧米のハイエンド層を中心とした集客力をもつサイト『Voyagin』がオススメ。会員さま限定特典が多数あります。

遊び・体験

体験アクティビティを気軽に発信できるサイト

国内・国外向けの提携オンライン予約サイトへ会員さま限定の優遇条件で掲載できます。瀬戸内ならではのユニークな現地体験で集客を狙えます。

国内観光客には、ネット利用率No.1の高い認知度を誇る『じゃらん遊び・体験』。

制度融資



瀬戸内観光事業を 盛り上げるための融資

観光活性化のためのお借入に、瀬戸内7県の信用保証協会が共同で創設した信用保証制度「ぐるり瀬戸内活性化保証」をご利用いただけます。

補助金情報



公的補助金情報を集約 サイトで情報検索・活用

国や県からの補助金の情報を見逃していませんか? 瀬戸内7県をはじめ、日本全国の情報を会員サイトに集約しているので、ぜひチェックを。

福利厚生



クーポン利用でお得体験 クーポン提供で企業PR

会員さまの会員さまによるクーポンサイトで、瀬戸内の魅力をお得に体験しませんか? クーポンを提供すれば、企業の集客・PRにもつながります!

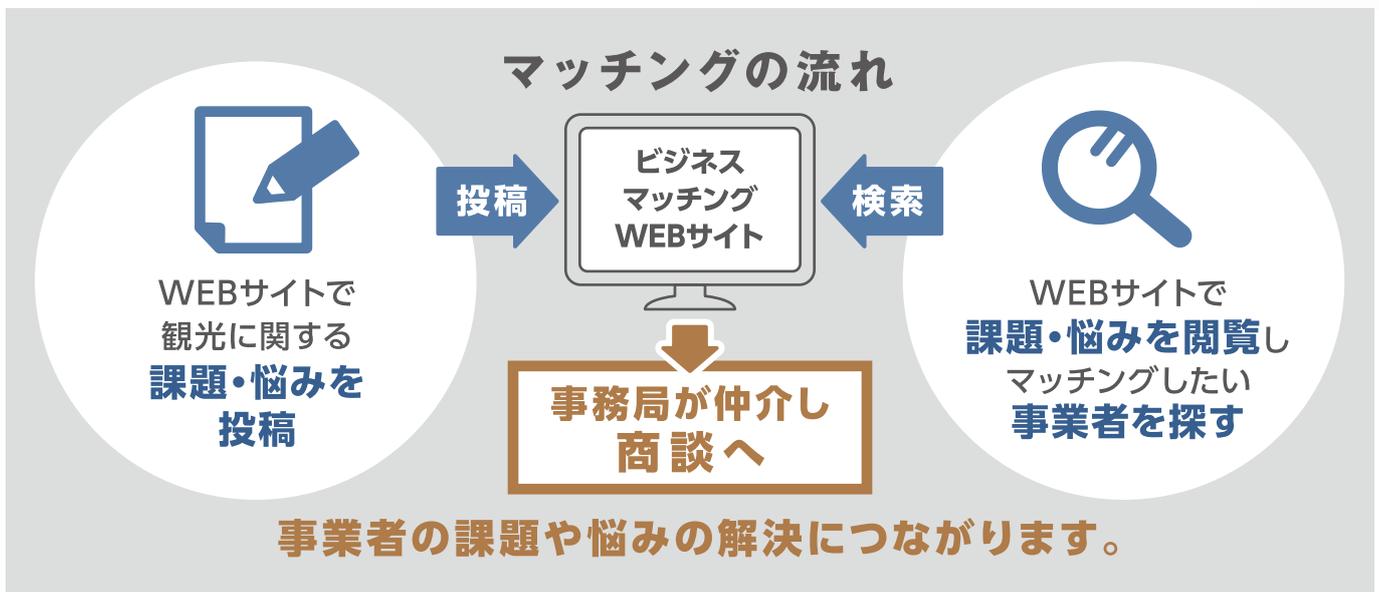


ビジネスの悩みを解決！ パートナーを探せるサイト

ビジネスマッチング



特産物を使用した商品の販路を広げたい、体験型旅行プランの認知度をUPさせたいなど、観光に関するお悩みはありませんか？ビジネスマッチングのサイトでは、課題や悩みの投稿ができ、事務局が仲介して最適なパートナーを見つけるお手伝いをします。他者の投稿されたお悩みなどを閲覧し、アプローチすることも可能。会員のみなさまのビジネスの拡がりをお手伝いします。



マッチングイメージ

新商品開発

おいしいレモンで新しいお菓子を作りたいな…。

生産者



フルーツの加工ならまかせて！お菓子も得意だよ！

加工業者

旅行商品の開発

旅行パンフレットを作りたいけど良い写真が無いな…

旅行会社



いろんな地域の写真をたくさん用意できますよ！

旅行素材の提供会社

販路の拡大

もっといろんな人にうちの商品を食べてもらいたいな…。

生産者



何か新しい商品を仕入れたいな。何かないかな？

流通小売業

宿泊施設運営

急に予約が増えて人手が足りないよ！

宿泊施設



様々なスキルを持った人を派遣することができます！

人材紹介

入会・料金のご案内

会員募集中
ビジネスのお困りごとを
いっしょに解決
しませんか？

ご利用料金 基本サービス料金は、以下の通り所属種別や資本金の金額などによって異なります。
ご提供サービスによっては、別途ご利用申込の上、基本料金に加えてオプション料金が必要なものもあります。

個人のみなさま	法人のみなさま	団体のみなさま	学校関連
月額 3,000円	資本金500万円以下の企業のみなさま 月額 3,000円 ----- 資本金500万円超の企業のみなさま 月額 5,000円	経済団体や、観光・地域経済 などに関わる団体 月額 3,000円	大学研究室・ゼミ他 月額 3,000円 ----- 学生(大学生・専門学校生) 月額 1,000円

※団体とは、社団法人・財団法人・NPO法人・組合法人などのことを指します。金額はすべて税抜です。

- お支払い方法**
- クレジットカード支払い……………月払い
 - 請求書払い(銀行振込)……………年払い(一括払い)

お申し込みはこちら <https://setouchidmo.jp>

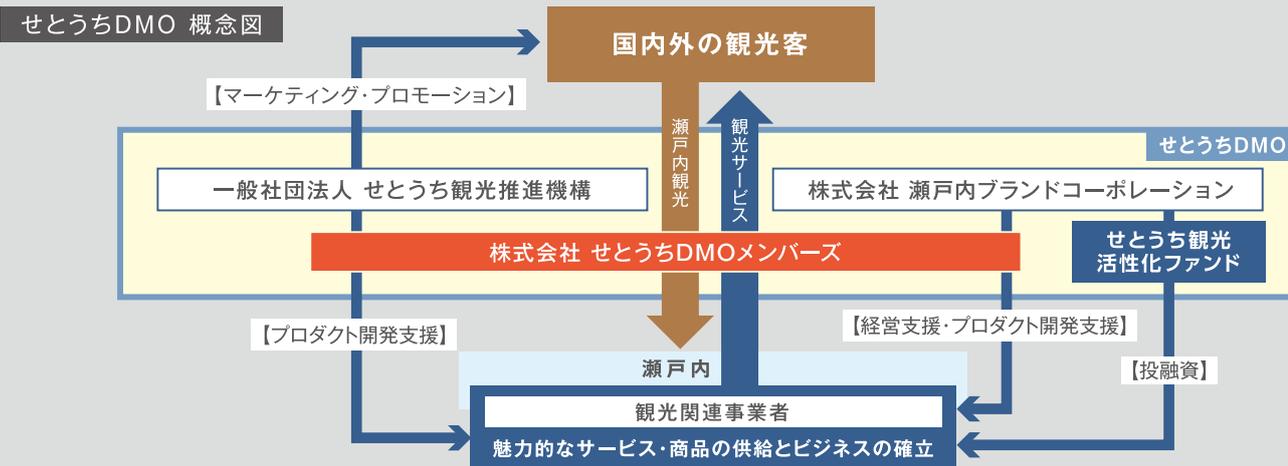


入会のお問い合わせ・ご相談は電話またはメールで

株式会社 せとうちDMOメンバーズ

〒730-0011 広島県広島市中区基町10番3号 広島県自治会館2F 営業時間 平日9:00~17:45

✉ members@setouchi-bc.co.jp ☎ **082-836-3006**
(せとうちDMOメンバーズ担当)



■一般社団法人 せとうち観光推進機構



瀬戸内を共有する7県(兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県)と事業会社により構成。綿密な調査に基づくマーケティング戦略により瀬戸内の魅力を国内外の人々に発信し新たな観光需要を創造します。

■株式会社 瀬戸内ブランドコーポレーション



瀬戸内地域を中心とする金融機関と域内外の事業会社により構成。せとうち観光推進機構と緊密な連携をとり、瀬戸内地域をビジネスの拠点とする観光関連事業者の経営支援や、事業開発支援、100億円規模の「せとうち観光活性化ファンド」を通じた資金支援を行っています。

せとうちDMOとは

2013年に瀬戸内を囲む7県（兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県）が合同で瀬戸内全体の観光ブランド化を推進するための「瀬戸内ブランド推進連合」が結成され、瀬戸内全体での観光マーケティング・プロダクト開発を推進してきましたが、これをさらに推し進め、世界に比肩できる持続可能な観光地経営を目指すフロントランナーとして新たに設立されたのが「せとうちDMO」です。

せとうちDMO活動紹介

瀬戸内の魅力を伝え、新たな観光資源を生み出せるよう取り組んでいます。

海外プロモーション・マーケティング

欧米豪のターゲットへ戦略的にアプローチ



“市場規模”“親和性”“競合”の視点から欧米豪を最重点市場国として設定。ブランディングや現地メディア及び旅行会社との関係構築を図っています。またWEBサイト「SETOUCHI TRIP」をはじめ、デジタルマーケティングへの取り組みも強化。

「瀬戸内ブランド」登録制度

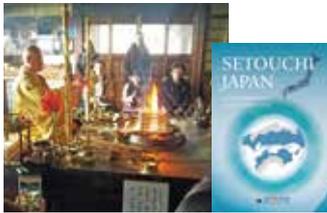
「瀬戸内ブランド」の価値向上と認知度UP



瀬戸内特有の資産を使って創意工夫により開発した、瀬戸内のブランド価値を体現する商品などを「瀬戸内ブランド」として登録しています。ブランド価値を向上させ、広く国内外に認知が広まることを目指しています。

観光プロダクトの開発

魅力的な観光商品を開発しブラッシュアップ



事業者や自治体の観光コンテンツを、専門家の意見などをもとにブラッシュアップし、魅力的な旅行商品に造成するよう取り組んでいます。開発した商品は、せとうちDMOの海外向けサイトや独自のネットワークを通じ、欧米豪への販路開拓を支援しています。

通販サイトの運営

ECサイト「島と暮らす」で商品の発掘と強化を



“現地に訪れたいくなる通販サイト”をコンセプトに、瀬戸内の商品を販売する「株式会社島と暮らす」を設立。瀬戸内7県の魅力的な産品を生産・製造する事業者を掘り起こすと同時に、商品開発を強化中です。
<https://www.shima-life.jp/>

古民家の活用

古民家や街並みを観光資源として再生



訪日外国人旅行者のニーズに対応するため、瀬戸内7県の古民家や古い街並みを観光資源化するエリアリノベーションを実施。明治時代に木屐で栄えた愛媛県内子町では、資金面からマーケティングまでトータルサポート。

観光案内所の運営

訪日外国人に向け、多彩なサービスを実施



広島市内に訪日外国人向けの観光案内所「Setouchi Information Center @ HIROSHIMA BANK」を開設。観光案内やガイド付き飲食店ツアーの実施、外国語パンフレット設置や土産品などの展示、瀬戸内の映像放映を行っています。

サイクルシップの導入

尾道⇄生口島の航路にサイクリスト対応の船



尾道と生口島を結ぶ定期航路で、自転車をもそのまま持ち込める「サイクルシップ・ラズリ」の導入を支援しました。サイクルスタンドやWi-Fiを完備し、サイクリストに嬉しい工夫が満載。イベント時には貸切チャーター船としても運航。

観光拠点の開発

新たな観光拠点となる四国水族館を開業予定



2020年春に開業予定の「四国水族館」に観光ファンドより出資。香川県の「うたづ臨海公園」内に建設し、瀬戸内海に沈む美しい夕日や瀬戸大橋などが楽しめる新たな観光拠点となることを目指しています。